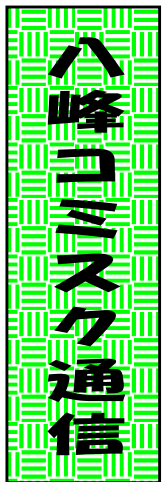


「送る会」特集

小中学校を卒業された児童・生徒のみなさん、その保護者のみなさん、おめでとうございます。新型コロナウイルス感染拡大に伴うアクシデントを乗り越え、前を向いて歩んでほしいと願っています。

さて、卒業式典の取材はしなかったのですが、代わりに臨時休校直前に開催された「ありがとう集会」や「激励会」についてお知らせします。



令和元年度
第16号
R2/3/17
CSディレクター
工藤



峰浜小6年生ありがとう集会

2月27日（木）午前

5年生が主体となって運営。引継ぎ式、下級生から6年生へのプレゼント、6年生とのゲーム&クイズ、6年生からのメッセージ、全員合唱、くす玉割りなど、盛りだくさんの内容でした。

花のトンネルで見送られた6年生の男子が、「めっちゃヤバッ、泣きそうになった」とつぶやきました。その言葉を聞いて、改めてとても良い集会だったことを確認しました。



八峰中3年生を励ます会

2月27日（木）午後

高校受験直前の3年生を、1、2年生が励ます会です。

能代市内にあるほとんどの高校の入学倍率は1未満ですが、それでも試験日が近づいてくるにつれて3年生の緊張感は高まってきている様子でした。

1、2年生の激励エールに応じて、3年生も在校生に逆エールを返しましたが、さすが先輩、力強さや迫力では、まだまだ負けていませんでした。



八森小6年生ありがとう集会

2月28日（金）午前

引継ぎ式、6年生へのプレゼント、交流タイム（ジャンケンゲーム、鬼ごっこ）、6年生のダンス披露、先生方から合唱プレゼント、くす玉割り、花のアーチなど盛りだくさん。小学生たちは、ゲームで走り回ったり、踊ったりと、明るく楽しい集会でした。

ただ、校長先生は、急きょ国から要請のあった「学校一斉休校」の緊急会議で不在でした。とっても張り切っていただけに観れなくて残念でした。

